

出羽の三森

第10号 令和 7年 2月 7日
文責：校長 町田真裕
題字：奥山秀山 氏



みなさま 今年もよろしくお祈いします

3学期始業式 校長講話（抜粋）

「3学期 何かに夢中になってほしい」

夢中とは「1つのことに心を奪われ、他のことを忘れる様子。熱中、没頭するさま」

学校評価アンケートの「早く帰ってきてでも何かするわけでもなく意味がない」との回答を見て、すごく残念な気持ちになりました。それは、このような生き方をしている人がいるということにです。

私は、夜に家の人に自転車で伴走してもらいながら走っている人や休日に陸橋の下で野球やサッカーの練習している人を見かけたりします。クラブとして、夜に練習している様子を見せてもらったこともありました。また、3年生で推薦入試を受ける人の中には、自分の生活を見つめ直し、改善をして、面接や作文の練習に頑張っている人もいます。

このように、自分の時間を使って、さらに自分の技術や体力を伸ばそうとしている人、自分の夢を叶えようとしている人がたくさんいるのです。

みなさんの中学時代は3年間。3年生なら残り3か月。そう考えると、だらだらと無駄に過ごすことはもったいないと思いませんか。大切な時間には「限り」あるのです。

今 みなさんは 夢中になってやっていることがありますか。

3学期は、「やりたいこと」「やらなければならないこと」に“没頭”して“徹底的”にやりきる。そんな「夢中になる」ということを意識して頑張ってもらいたいと思います。

1月の天童一中

県中スキー大会

アルペン競技

男子GS 第4位 SL 第5位

OKさん

（全国大会出場）



読書感想画 山形県コンクール

最優秀 MIさん

（全国大会出展）

優良 KRさん



全中スキー大会

アルペン競技

男子SL

第9位 OKさん

山形県冬季ロードレース大会

中学生女子の部

優勝 AKさん